

平成 22 年度 第 136 回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成 23 年 2 月 22 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 15
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、石神事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、田村(慶)学術情報総合センター長、田部井学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、上江洲地域貢献室副室長、王評価室副室長

配布資料

- 1-1 教員採用選考報告書 (国際環境工学部)
- 1-2 教員採用選考報告書 (国際環境工学部)
- 1-3 教員採用選考報告書 (法学部)
- 1-4 教員採用選考報告書 (法学部)
- 2 教育職員の休職について
- 3 マネジメント研究科の特任教員等の選考について
- 4 各種委員会等の委員長及び委員の選出について
- 5 平成 22 年度後期学友会交渉申し入れ書 (回答案)
- 6 平成 22 年度学生表彰について
- 7-1 公立大学法人北九州市立大学平成 23 年度計画 (案)
- 7-2 第 2 期中期目標・中期計画 項目数
- 7-3 第 2 期中期計画・平成 23 年度計画 (案)
- 7-4 平成 23 年度計画 (素案) に対する部局からの意見
- 8 大学の教育情報の公表に伴うホームページの更新について
- 9 学生支援のための教職員研修会の開催について
- 10 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 教員の採用について

* 資料1-1のとおり、国際環境工学部の材料デザイン分野担当教員の採用人事について、選考委員会から採用候補者(陶山裕樹氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

【議長】報告について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 資料1-2のとおり、国際環境工学部のエネルギー化学及び触媒工学担当教員の採用人事について、選考委員会から、適切な資格条件をもった候補者の選定に至らなかった旨を報告。

【議長】報告について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 資料1-3のとおり、法学部の民事訴訟法担当教員の採用人事について、選考委員会から、適切な資格条件をもった候補者の選定に至らなかった旨を報告。

【議長】報告について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

* 資料1-4のとおり、法学部の行政法担当教員の採用人事について、選考委員会から、適切な資格条件をもった候補者の選定に至らなかった旨を報告。

【議長】報告について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第2号 教員の休職について

* 資料2のとおり、教員の休職について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第3号 特任教員等の選考について

* 資料3のとおり、マネジメント研究科のみなし専任教員2名と特任教員9名の選考について提案。

- みなし専任・特任教員ともに、再任については、現在の担当している授業の実施状況などの視点から削減を行った。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第4号 各種委員会の委員の推薦依頼について

* 資料4のとおり、平成23年度の学長指名による各種委員会等の委員長及び委員の選任、及び部局等からの推薦が必要な委員の選出について提案。

- 学長指名の委員長及び委員については、資料のとおりである。
- それ以外の委員については、各部局において推薦者を選出し、人権・ハラスメント相談員については3月2日(水)までに、その他の委員については3月14日(月)までに総務課へ報告してもらいたい。選出結果については、3月22日(火)の教育研究審議会で提案する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第5号 平成22年度後期学友会交渉申入書回答(案)について

* 資料5のとおり、平成22年度後期学友会交渉申入書の回答について提案。

- 回答案の中には、学友会へ回答する時点で確定している内容が「検討している」と表現されているものがある。回答時点での内容となるよう修正すべきではないか。
- そのようにする。
- 修正意見として、学生への要望も提出してよいか。
- 差し支えない。
- 各部局は回答案に対する修正意見があれば、3月11日(金)までに学生課へ提出してもらいたい。意見集約後、最終回答案を3月22日(火)の教育研究審議会で提案する。

【議長】3月22日の教育研究審議会で最終的にとりまとめることでよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第6号 平成22年度学生表彰について

* 資料6のとおり、平成22年度の学生表彰として、個人表彰13名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第7号 平成23年度計画について

* 資料7-1～7-4のとおり、平成23年度計画（案）について提案。

- 第134回教育研究審議会（1月25日開催）で示した平成23年度計画（素案）に対する各部局からの意見を踏まえ、修正を行っている。本日の教育研究審議会で承認いただいたうえで、3月15日の経営審議会に提案し、確定させたい。
- 年度計画No.28-3「北方キャンパス学生の図書利用の促進」の中で記載の「〇〇学がわかるコーナー」は、平成23年度に設置後、毎年度継続して実施していく。資料7-3の実施予定欄に、その旨が分かるよう記載してもらいたい。
- 意見のとおり、修正する。
- 教育情報のICT化に関し、入試・成績・就職の3つの重要な情報を相互に関連づけて活用できるシステムの構築に向けて、積極的に取り組んでももらいたい。これまでは、3つの情報が別々に管理されてきたが、相互に関連させることで価値ある情報となる。こうした情報を入試改革やカリキュラム改革で参考にしていきたい。
- 情報の縦割りは、第1期中期計画に残されている課題の一つであり、今後解消していかなければならない。
- 情報の縦割りに関する問題は、認証評価の際の資料収集において痛感している。今後は、できる限り一本化できるようにしていきたい。
- 「（仮称）情報メディアセンター設置」の検討にあたっては、関係部局や教職員が情報を共有できる体制をとってもらいたい。また、必要な情報が必要なところに届くように機能させてもらいたい。
- 「社会人教育」について、地域創生学群では、現在の志願状況を踏まえ、早めの対応をとっていきたい。完成年度の翌年からでも、新しい教育体制で臨めるようにしていくことを考えている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 大学の教育情報の公表に関する本学の取り組みについて、資料8のとおり報告があった。
- ② 平成22年度学生支援のための教職員研修会の開催について、資料9のとおり報告があった。
- ③ 教員の海外出張について、資料10のとおり報告があった。
- ④ 次回の審議会を3月8日（火）に開催する予定である旨、報告があった。